

平成26年度自衛隊入隊入校予定者激励会

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、3月14日（土）、厚木市商工会議所において募集相談員会、隊友会及び父兄会共催の「平成26年度自衛隊入隊入校予定者激励会」を支援した。

この会は、入隊入校予定者に対し、入隊前の不安を取り除くために毎年行われており、今年は昨年より15名多い43名の入隊入校予定者が参加し、厚木市長、第4航空群司令をはじめ多数のご来賓から激励を受け、入隊入校予定者代表の小笠原さんが、激励会の開催に対するお礼と両親への感謝の気持ちを述べた。

厚木募集案内所は、「入隊入校予定者の喜びに満ちた表情に募集の原点を再確認するとともに、今後一人でもこの笑顔を増やせるよう努力していく」としている。



平成26年度自衛隊入隊入校予定者激励会



入隊入校予定者代表の小笠原さん

市街地広報活動

～小田急線向ヶ丘遊園駅前～

神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 上野3陸尉）は、3月19日（木）、川崎市多摩区にある小田急線向ヶ丘遊園駅前において、市街地広報活動を行った。

同駅は、専修大学、明治大学及び日本女子大学の最寄り駅で、一般幹部候補生の受験者をターゲットに迷彩服姿で、市街地広報活動を実施し、志願者獲得に力を入れた。道行く人からは、「迷彩服かっこいいですね」と、制服を着用している時以上に、多くの方々から声をかけられた。

溝の口募集案内所は、「今後も、募集環境が厳しさを増す中、自衛隊に対する理解をより一層深めるための活動を続けていく」としている。



市街地広報活動

自衛隊大和官舎でポスティング

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、自衛隊大和官舎において、リーフレットのポスティングを行った。

ターゲットは官舎居住で春休み中の学生である。3月は進級により進路について真剣に考え出す時期。自衛隊について理解があり、例年多くの受験者を獲得できる官舎に約800枚のリーフレットをポスティングした。秋又は来年以降の成果に大いに期待がかかる。厚木募集案内所は、「3月中の活動が後の募集成果に大きく影響してくることを認識し、より多くの適齢者に自衛隊の募集情報を提供していく」としている。



ポスティングをする広報官